

～ドラマティックな歴史講座～

テーマ：神武東征は侵略戦争なのか？

講師：現代歌人集会 理事長 林 和清先生

日時：5月27日（月） 10：00～11：40



① 神武天皇について

日本の初代の天皇とされる。古事記では、神倭伊波礼毘古命（カムヤマトイワレヒコノミコト）と称され、奈良時代後期に神武天皇という呼称付されたとされる。

② 神武東征のルート

高千穂～日向～宇佐～岡田宮～安芸～
吉備～・・・



これから年内までの予定

- 6/10 天台宗・最澄 霊峰比叡山のすべて
- 6/24 真言宗・空海 神秘なる密教の世界
- 7/ 8 浄土宗・法然 世に響く浄土念仏
- 7/29 弓削の道鏡は天皇になろうとしたのか？
- 9/ 9 浄土真宗・親鸞 阿弥陀仏の本領
- 9/30 日野富子は本当に悪女なのか？
- 10/7 空前の黄金期① 藤原道長と摂関政治
- 10/28 川中島の戦いの真の勝者は誰か？
- 11/11 空前の黄金期② 白河天皇と院政時代
- 11/25 空前の黄金期③ 足利義満と北山文化
- 12/16 空前の黄金期④ 本阿弥光悦と寛永文化

史実として見た場合は、一人の人物の生涯にあてはまる期間のものではなく、百年以上、何代にも亘って繰り返された侵略行為なのであると思われる。神武天皇という一人の英雄に仮託された、大和朝廷創設の過程が神話的説話として語られたのであろう。